

# リメンバー新聞

## 80号

2016年8月12日

編集・発行  
リメンバー名古屋自死遺族の会  
<http://will.obi.ne.jp/remember/>  
[remember\\_nagoya@yahoo.co.jp](mailto:remember_nagoya@yahoo.co.jp)  
FAX:020-4668-8925  
郵便:〒612-8799  
京都府京都市伏見区撞木町1148  
伏見郵便局留 リメンバー名古屋

リメンバー名古屋  
ユースの会

## 文集原稿募集のお知らせ

今年度リメンバー名古屋の分科会であるユースの会（若者の会）では文集の作成を予定しています。

定例会に行くことができない時も、人としゃべるのがしんどい時も文集は自分に寄り添ってくれる気がします。テーマは「亡くなった方への手紙」です。文を書いてもいいよ、文集に載せてもいいよ、という方はスタッフにお声掛けいただくか、メールを送っていただければ幸いです。みなさまの原稿をお待ちしております。詳細は③面をご覧ください。

11月  
20日

## 「リメンバーin岡崎」を開催

2010年12月に始めた岡崎市での自死遺族の「分かち合いの会」は、今回で7回目となりした。愛知県東部にお住まいの方からは、名古屋は遠方で行きづらいというお声を聞いています。また、近隣での開催がないことで、自死遺族の「分かち合いの会」というものの存在をご存じない方も多くいらっしゃるのではないかと思います。今回の岡崎の場が、少しでも遺族の方の支えの場になることを願っています。

**日時** 2016年11月20日(日) 13:15-16:00 (予定)

**場所** 岡崎げんき館 愛知県岡崎市若宮町2丁目1-1

**内容** 「自死遺族の分かち合いの会」  
対象：自死遺族の方限定

12月  
18日

## 自死遺族向けセミナーを開催

**日時** 2016年12月18日(日) 午後

**場所** ウィンクあいち (名古屋市中村区名駅4丁目4-38)  
名古屋駅から徒歩5分程度

**講師** 碑文谷創 (ひもんやはじめ) 氏  
(雑誌『SOGI』編集長/葬送ジャーナリスト)

**テーマ** 「法事」「お墓」「グリーフ」「供養」などに関して、自死遺族の私たちへの情報提供になるようなお話をご依頼したいと考えています。

**参考URL** 碑文谷創のはざまの日々  
<http://romagray.cocolog-nifty.com/himonya/>  
「バックナンバー」に、自死やグリーフをテーマにした記事があります。  
雑誌「SOGI」  
<http://www.sogi.co.jp/>

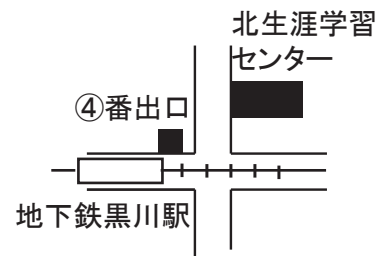
## 1月29日 若者自死遺族の集い'17

2017年1月29日本年度も名古屋都市センターにおいて開催します。  
イベント専用の連絡先 [@wakamonoizoku](https://twitter.com/wakamonoizoku) [f wakamonoizoku](https://www.facebook.com/wakamonoizoku)

## 次回の遺族会

第77回

8月14日(日)13:15から  
名古屋北生涯学習センター  
地下鉄名城線「黒川」下車  
(4番出口)よりすぐ  
参加費:500円



その次は・・・

第78回 2016年10月9日(日)  
北生涯学習センター

日程は、ホームページまたは、電話案内でご確認いただけます。  
パソコンの方  
<http://will.obi.ne.jp/remember/>  
携帯電話の方  
<http://www.will.obi.ne.jp/m/>  
電話案内(録音でのご案内)  
090-8544-9408

## 郵送先住所が再度変更になりました

2016年2月1日から郵便物送付先住所が変更になりました。  
〒612-8799  
京都府京都市伏見区撞木町1148  
伏見郵便局留  
リメンバー名古屋

※郵便受け取りまでに2週間ほどかかる場合があります。  
※お急ぎの場合は、メール、FAX等でお知らせください。

リメンバー名古屋のスタッフである、ふくじゅんさんが、2016年6月12日に亡くなられました。

2012年3月にご主人を亡くされたふくじゅんさんは、その後まもなくリメンバー名古屋に参加され、同年秋頃から、スタッフとして会の活動に参加して下さっていました。受付を担当されることが多かったので、顔なじみになられた方も多くいらっしゃるかと思います。

ふくじゅんさんご自身のことについては、『自死遺族のあの日・その後』文集に手記があります。

手記には、幼い頃にお父様を亡くされたことについても書かれておりますが、ふくじゅんさんは、お父様が亡くなったのと同じ年齢、同じご病気で、亡くなられたそうです。

継続的にスタッフとして遺族会当日の運営を支えて下さっていたふくじゅんさんですが、とりわけ、年に一度の「リメンバー岡崎」には、誰よりも主体的に、継続的に取り組んで下さいました。

近年は、スタッフの多忙もあり、実は「リメンバー岡崎」は毎年、開催が危ぶまれる状況が続いておりました。

しかし、ふくじゅんさんがスタッフ間のメーリングリストで、継続開催を呼び掛けて下さり、今年もリメンバー岡崎が実現致します。

また、ふくじゅんさんは、日々ご自身のブログを更新し、思いを綴りながら、自死遺族向けに様々な情報発信をして下さっていました。

「ふくじゅんさんのブログを見て」リメンバーに参加して下さった方も、多くいらっしゃいます。

事務局が把握しているものは、2つありますので、リンクを掲載しておきます。

### ★ブログタイトル「The Over」

<http://ameblo.jp/fuku0328>

(※ブラウザによっては別サイトにジャンプしてしまうものもあります。事務局のパソコンでは、インターネットエクスプローラーでは表示できませんでしたが、google chromeなら大丈夫でした)

<http://fukujun0328.blog.fc2.com/>

(ブログは、更新がないと広告が表示されてしまうため、最近のものは広告に埋もれてしまい見づらくなっておりますが、過去の投稿は残っています)

### ★Tue, 4 Nov 2014 09:12:37 スタッフのメーリングリストより

(前半略)

岡崎での分かち合いを一年越しで待っておられたということも聞きました。このことからもっと岡崎で遺族会ができればいいなと感じました。

これまで3回岡崎での遺族会に参加しましたが、今回は人があまり集まらなかったのが残念だなと感じました。

せっかくの遺族会、もっと有意義にできたら他に来られなかった遺族の方にもアピールできたのかもしれないと感じました。

まとまりのない文章ですいません。私は岡崎での遺族会、もっとやりたいと感じました。

ふくじゅん

## 新聞郵送をご希望の方へ

1月～6月末までのお申し込み(前期)…1000円 もしくは 82円切手(80円切手も可)13枚

7月～12月末までのお申し込み(後期)…500円 もしくは 82円切手(80円切手も可)7枚

お申込みは、郵便番号・住所・氏名を記入の上ご送金いただくか、切手をご郵送ください。遺族会の当日、受付でお支払いいただいても結構です。

## スタッフ募集

遺族会に参加したことがある方で、会の活動のお手伝いをいただける方募集しています。詳しくはお問い合わせください。

# リメンバー名古屋ユースの会 文集原稿募集の詳細

## 対象となる方

家族、友人、恋人など大切な方を自死で亡くされた、概ね35歳以下の方（35歳以上で投稿をご希望の方はお問い合わせください。）

## 規定

「あの人への思い」「あの人に手紙を書くなら」「誰にも言えない思い」などをテーマに文章をお寄せください。字数制限はありませんが、長い場合調整をお願いする場合があります。

## 応募期限

2016年12月1日

## 応募方法

メール、FAX、郵送。

ご連絡させていただく必要がありますので、ご住所・お名前・電話番号・メールアドレスを必ずお知らせください。掲載時のお名前は匿名で大丈夫です。どのようにするかお知らせください。

## 問い合わせ先、原稿送り先

メール：remember\_nagoya@yahoo.co.jp

FAX：020-4668-8925

郵便：612-8799 京都府京都市伏見区撞木町1148 伏見郵便局留 「リメンバー名古屋」

※寄稿くださったすべての原稿を掲載することができませんことを、あらかじめご了承ください。

※掲載にあたり、内容、表現についてご相談させていただく場合があります。

※愛知県 地域自殺対策緊急強化助成金事業として行うものです。

## 次回「ディアレスト」のご案内

家族ではないけれども大切な人を自死で亡くされた方を対象に、2ヶ月に1回、遺族会「ディアレスト（Dearest）」が開催されています。

日時：2016年9月25日（日）13:30-16:00

場所：名古屋市中村生涯学習センター

地下鉄東山線「本陣」駅4番出口より徒歩5分

対象：家族以外の人（恋人・婚約者・パートナー・親友・同僚・上司・部下・先輩・後輩・先生・生徒、など）を自死（自殺）で亡くされた方

参加費：500円

連絡先：the.dearest1@gmail.com

<http://dearest.heya.jp>

## 次回「～こころの居場所～AICHI自死遺族支援室」のご案内

以下のように開催されます。詳しくはホームページ等をご覧ください。

日時：2016年9月24日（土）

13:30～15:30（開場13:15）

場所：東桜会館 第一会議室

地下鉄新栄、高岳両駅から徒歩5分

参加費：500円

連絡先：cocoroibasyo@yahoo.co.jp

090-4447-1840

水・木 15:00～20:00

日曜日 18:00～20:00

<http://cocoroibasyo.org/>

## 次回「いっぷくどころ」のご案内

さまざまな宗派の僧侶の方が集った「いのちに向き合う宗教者の会」により、自死遺族と宗教者による分ち合いの会「いっぷく処」が開催されます。平日での開催となります。

日時：お問い合わせください。

場所：真宗大谷派東別院本堂下大広間（東別院内）

地下鉄名城線「東別院」下車

連絡先：info@inochi.in

<http://inochi.in/>

## 近隣の自死遺族のわかち合いの会

岐阜「千の風の会」・・・ 問い合わせ：岐阜県精神保健福祉センター 058-231-9774

浜松「浜松わかちあいの会」・・・ 問い合わせ：浜松市精神保健福祉センター 053-457-2709

## 自死遺族向け面接相談（無料）

### ○愛知県精神保健福祉センター

要予約 052-962-5377 毎月第3木曜日 午後2時-3時30分

### ○名古屋市精神保健福祉センターこころば

要予約 052-483-2095 毎月第3火曜日 午前10時-12時

## 電話相談のご案内

自死遺族に限らない、幅広い窓口です。

### ○あいちこころほっとライン365

愛知県精神保健福祉センター 毎日 9:00~16:30 052-951-2881

### ○名古屋市こころの健康電話相談

名古屋市精神保健福祉センターこころば 月-金 12:45~16:45  
052-483-2095

各都道府県、政令指定都市（名古屋市、浜松市、静岡市等）には、精神保健福祉センターが必ず設置されています。精神的なお悩みがある場合、まずは、お住まいの地域の精神保健福祉センターにご相談されるとお役に立つ場合があります。

### 民間の電話相談

#### ○NPO法人グリーンケアサポートプラザ

自死遺族傾聴電話

火曜日、木曜日、土曜日 10:00-18:00 03-3796-5453

#### ○社団法人日本臨床心理士会

心理的な相談（自死遺族に限ったものではありません）

祝日を除く、毎週月曜日・水曜日・金曜日 9:00-12:00

祝日を除く、毎週月-金曜日 19:00-21:00

03-3813-9990

## 法的なことでの相談

### ●全国自死遺族法律相談ホットライン

弁護団の弁護士が直接対応致します

電話番号 050-3786-1980

受付時間 毎週水曜日（祝日を除く）

12時から15時まで

### ●日本司法支援センター「法テラス」

「法テラス」は国が設置した公的な法人です。

法テラス愛知 050-3383-5460

法テラス三河 050-3383-5465

※平日9:00-16:00

## りメンバー

今年も暑い夏になりました。

梅雨があげ、広島、長崎の原爆の日、終戦、お盆と、夏はどうしても人の死との関わりを感じさせる日が続きます。京都ではお盆に向けて、精霊のお迎への行事がはじまり、五山の送り火で送られるまで、亡くなった人はとても身近な存在となります。

今年は、精霊迎への行事「六道まいり」に行ってきました。迎え鐘を打ち、祈る人々の姿は、観光行事とは異なる静かで真剣なものでした。亡くなった人の霊は、みなお盆にはこの世に帰ってくるのでしょうか？ この世で生きることがとてもつらかった者にとって、帰ってくることは、またつらいことではないかと思えてしまいます。命日と重なるこの時期、あの世との出入り口とされる井戸の横に立って、何を祈ってよいのかわからないでいました。

命日には、これまで命日に書いた日記を読み返していました。ただただ悲しかった、つらかった時期から、この何年かは、年を重ねる毎に、徐々に自分の人生にのしかかる重さと、複雑さが増している気がします。その正体は何か、解けないままのこの一年だったように思います。

16日には五山の送り火があります。いつか、迎え鐘を打ち、亡くなった者を迎え、お互い穏やかにお盆の時間を過ごすことができる日がくるのでしょうか。そして送り火とともに、「じゃあ、また来年」と、送り出すことができるのでしょうか。今は、そんな日が訪れることを願い、祈ることにしようと思います。（KN）